

日頃の

対策できていますか？

感染者が出た場合

対応できますか？



# ノロウイルスによる胃腸炎の季節がやってきます！

## 冬に流行

ノロウイルスによる胃腸炎は一年を通して発生していますが、特に**冬季**に本格的に**流行**します。11月頃から発生件数が増加し始め、12月から翌年の1月頃にピークを迎える傾向があります。

## 強力な感染力

ノロウイルスは**非常に感染力が強く**、ごく少量のウイルスでも人に感染し、発病します。

## 感染およびその症状

ウイルスの付着した手指や食品などを介して、経口で感染し、ヒトの腸管で増殖し、**吐き気、おう吐、下痢、腹痛**などを起こします。発熱は軽度です。通常は軽症で回復する場合がありますが、高齢者や小児などでは重症化したり、吐いた物をのどに詰まらせて死亡する恐れがあるので、社会福祉施設、保育所等での集団発生に、特に注意が必要です。

## ☆☆ 感染管理認定看護師からのアドバイス ☆☆

公立丹南病院  
感染管理室  
宮田こず恵 氏

### ノロウイルスを「もらわない」「広げない」ために できること

#### ①手洗いの徹底

＜手を洗うタイミング＞

- ・調理前や食事前
- ・排泄やオムツ交換後
- ・嘔吐物処理後
- ・清掃後 など



#### ②食中毒の予防

- ・食品の十分な加熱  
(特に二枚貝などの場合は中心部 85℃～90℃で 90 秒以上)
- ・調理器具や調理台の洗浄と消毒
- ・調理職員の体調管理 など

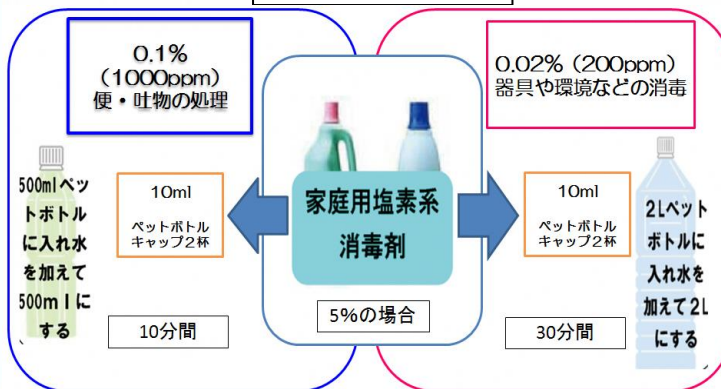
#### ③毎日の物品や環境の消毒

- ・手がよく触れる場所 ・トイレや汚物処理室
- ・手洗い場 ・共有物品 など

#### ④嘔吐物や排泄物の適切な処理

- ・手袋、マスク、エプロンの使用
- ・すばやく、汚染を最小限に処理するための「処理セット」の準備
- ・汚染環境やリネンの消毒 など

### 消毒薬の作り方



### 消毒薬使用時の注意

- ・防護具（手袋、エプロン等）を着用する。
- ・皮膚や衣服についた場合は、すぐに洗い流す。
- ・使用時は換気を行う。
- ・直射日光や高温になる場所で保管しない。
- ・ボトルには次亜塩素酸ナトリウムが入っていることを明記し誤飲などに注意する。
- ・スプレーボトルに入れて噴霧しない。
- ・他の洗剤類と混ぜない。
- ・必要に応じて仕上げに水拭きを行う。

もっと詳しく知りたい方は→

ノロウイルスに関するQ&A

検索

厚生労働省HPをご覧ください。

【担当】内容へのご質問やご意見はこちらへ → 福井県丹南健康福祉センター 地域保健課

Tel (0778) 51-0034 Fax (0778) 51-7804 E-mail [t-fukusi-c@pref.fukui.lg.jp](mailto:t-fukusi-c@pref.fukui.lg.jp) 配信希望（停止）はメールでご連絡ください。